資料３

# 経営課題ごとの取組（素案）

## 経営課題1「人と人とがつながるまちづくり」に関する取組

| | |
|---|---|
| 取組の方向性（「福島区将来ビジョン」より） | ・豊かな地域コミュニティの実現と持続に向けた支援 |
| 令和９年度の取組概要 | 豊かなつながりときずなを活かした隣近所における助け合い、支え合いのための地域活動が活発かつ安定的に行えるよう、地域活動協議会（以下「地活協」という）に補助金を交付し、おおむね小学校区を単位としたコミュニティの自律的な取組に対し支援を行う。<br>地域活動の担い手の負担軽減や地活協の組織運営について、中間支援組織（まちづくりセンター）を通じた支援を行う。<br>デジタルツールによって、若い世代の関心が高い取組や地域の魅力ある行事を効果的に情報発信するとともに、若い世代が活動する地域団体等との連携や協働を進めるため、主に地域の担い手を対象としたデジタルスキル向上研修等を地域の実情やニーズに合わせて引き続き実施する。 |
| 令和９年度の主な取組 | |

| 取組内容 | ７決算見込額 | ８予算額 | ９算定見込額 |
|---|---|---|---|
| 地活協への活動費及び運営費補助 | 19,831 千円 | 19,831 千円 | 19,831 千円 |
| 地域コミュニティ支援事業 | 16,537 千円 | 16,450 千円 | 16,555 千円 |
| 合計 | 36,368 千円 | 36,281 千円 | 36,386 千円 |

| | |
|---|---|
| 年度末における自己評価 | |
| 今後の方向性 | |

# 経営課題ごとの取組（素案）



## 経営課題2「安全・安心なまちづくり」に関する取組

| | |
|---|---|
| 取組の方向性<br>（「福島区将来ビジョン」より） | ・「自助」「共助」の防災意識を持った災害に強いまちづくり<br>・災害時等における要支援者への支援<br>・犯罪が起こりにくい地域を作るため、地域や警察等と連携<br>・放置自転車をはじめとした自転車マナー等に対する市民協働型の啓発 |
| 令和９年度の取組概要 | 南海トラフ地震に関する津波被害想定の見直しに伴い、区内災害避難所の水害・浸水リスク等の再点検を行い、避難場所の安全性を確認する。<br>自主防災組織による防災活動が主体的に行われるよう、各災害時避難所の開設・運営に向けたワークショップや訓練を支援する。<br>避難行動要支援者のために作成された個別避難計画について災害時等に避難支援や安否確認に活用できるよう適宜更新し、自主防災組織に向け、災害時等支援が円滑に行われるよう啓発をおこなっていく。<br>当区はマンション住民が多いことから、建物の安全が確保される場合には在宅避難が有効であることや、事前の減災等の備えについて、各種啓発活動（防災ノートを活用した小中学校での防災授業、出前講座・地域団体が実施する防災イベント等）の機会に普及啓発を行う。<br>被災地を訪問する中学生体験学習事業の参加枠を拡大したうえで実施し、広く中学生の防災意識の向上を図る。<br>防犯カメラ設置更新事業と建設局による街路防犯灯設置制度により、地域・警察・区役所が連携し、防犯意識の向上と街頭犯罪の減少・抑止をめざす。<br>地域や警察等関係機関と協働して、区民に対して、防犯・交通安全意識の向上を図る啓発事業を実施するほか、放置自転車対策を目的としたキャンペーンの実施や、自転車等放置禁止区域の周知などにより、自転車マナー啓発に取り組む。 |

令和９年度の主な取組

| 取組内容 | ７決算見込額 | ８予算額 | ９算定見込額 |
|---|---|---|---|
| 避難所開設訓練等への支援 | 1,129 千円 | 1,521 千円 | 2,387 千円 |
| 小・中学生の防災意識の向上 | 11 千円 | 184 千円 | 75 千円 |
| マンション防災対策支援事業 | 3 千円 | 601 千円 | 34 千円 |
| 中学生体験学習事業 | 2,541 千円 | 2,874 千円 | 2,677 千円 |
| 防犯カメラの設置、防犯・交通安全対策事業 | 2,010 千円 | 2,408 千円 | 2,380 千円 |
| 街路防犯灯設置事業 | 179 千円 | 273 千円 | 273 千円 |
| 市民協働型放置自転車対策 | 6,489 千円 | 7,473 千円 | 7,473 千円 |
| 合計 | 12,362 千円 | 15,334 千円 | 15,299 千円 |

| | |
|---|---|
| 年度末における自己評価 | |
| 今後の方向性 | |

# 経営課題ごとの取組（素案）




## 経営課題3「次世代を元気に育むまちづくり」に関する取組

| | |
|---|---|
| 取組の方向性（「福島区将来ビジョン」より） | ・妊娠期からの切れ目のない子育て支援<br>・幼児教育・保育環境の充実<br>・小・中学生の学力・体力向上<br>・不登校児童生徒支援<br>・小学校の良好な教育環境づくり |
| 令和９年度の取組概要 | 出産・子育てで感じる孤立感や不安感、疲労感等を軽減するため、「赤ちゃん広場」や「美ママ講座」など各種事業を実施するとともに、「授乳に関する助産師の専門相談」「ペアレントトレーニング事業」など保護者の養育力向上を支援する事業に取り組む。<br>利用者支援専門員による保育施設・幼稚園などの情報提供や利用相談により保護者の働き方を支援する。<br>小・中学校の児童生徒に対しては、トップアスリートによる「ゲストティーチャー派遣事業」による体力向上や、民間事業者を活用した学習支援による学力向上・キャリア教育の推進、不登校対策など、学校と連携しながら、それぞれの学校教育の現場ニーズに応じた取組を行う。とりわけ不登校対策については、増加傾向にある不登校児童生徒に対応するため、令和６年度に整備した学校内の「居場所」（不登校児童生徒支援ルーム）の環境整備を行い、さらなる充実を図る。<br>学びを支える良好な教育環境を確保するため、児童数の推移を注視しながら、学校選択制における受入抑制の継続等により学校規模の適正化を図る。 |

令和９年度の主な取組

| 取組内容 | ７決算見込額 | ８予算額 | ９算定見込額 |
|---|---|---|---|
| 育児不安軽減に向けた子育て支援事業 | 1,326 千円 | 1,666 千円 | 1,666 千円 |
| 赤ちゃん広場・発達障がい児の親のための相談事業 | 909 千円 | 1,000 千円 | 1,000 千円 |
| ペアレントトレーニング事業 | 5,689 千円 | 6,588 千円 | 6,648 千円 |
| 公立の幼稚園に対するボランティアの配置 | 523 千円 | 666 千円 | 666 千円 |
| 小・中学生の基礎学力・体力向上事業 | 438 千円 | 768 千円 | 662 千円 |
| 不登校児童生徒支援事業（ボランティアの配置） | 1,803 千円 | 5,064 千円 | 5,072 千円 |
| 不登校児童生徒支援ルーム環境整備事業 | ― 千円 | ― 千円 | 3,300 千円 |
| 合計 | 10,688 千円 | 15,752 千円 | 19,014 千円 |

| | |
|---|---|
| 年度末における自己評価 | |
| 今後の方向性 | |

# 経営課題ごとの取組（素案）



## 経営課題4「いきいきと健康に暮らせるまちづくり」に関する取組

| | |
|---|---|
| 取組の方向性（「福島区将来ビジョン」より） | ・「多様化する福祉ニーズ」を受け止め、適切に対応できる体制づくり<br>・住民同士がお互い気にかけ、つながり、支え合うことができる地域づくり<br>・介護予防の更なる推進<br>・「健康寿命」の延伸をめざした取組の推進 |
| 令和９年度の取組概要 | 複雑化・複合化する福祉ニーズに対応するため、「福島区地域保健福祉ビジョン」に基づき、地域包括支援センターや障がい者基幹相談支援センターなどの相談支援機関と連携を進め、多様化する個々の福祉課題の解決に取組み、区民に対して福祉に関する相談先の認知度の向上を図るとともに、福祉に関する住民同士の見守りなど地域福祉活動を支援し、お互いに気にかけ、つながり支え合う地域づくりに向けた取組を進めていく。<br>高齢者がいきいきと暮らし続けられるよう、様々な主体と連携・協働しながら、区民の介護予防に関する意識の向上を図り、日常的に介護予防活動に取り組み、実践につなげる。<br>誰もがいきいきと毎日を暮らせるとともに、日頃から健康への関心を高めてもらえるよう、生活習慣病予防の啓発等に取り組み、がん検診等の受診者数を増やしていく。 |

令和９年度の主な取組

| 取組内容 | ７決算見込額 | ８予算額 | ９算定見込額 |
|---|---|---|---|
| 「みんなの相談室」・「福島お助けネットワーク」事業 | 17,533 千円 | 18,260 千円 | 19,023 千円 |
| 地域福祉に関する広報啓発 | 562 千円 | 336 千円 | 606 千円 |
| 健康づくり推進事業 | 328 千円 | 685 千円 | 371 千円 |
| 合計 | 18,423 千円 | 19,281 千円 | 20,000 千円 |

| | |
|---|---|
| 年度末における自己評価 | |
| 今後の方向性 | |

# 経営課題ごとの取組（素案）



## 経営課題5「地元への愛着を育むまちづくり」に関する取組

| | |
|---|---|
| 取組の方向性（「福島区将来ビジョン」より） | ・福島区の魅力を発信<br>・愛着をもてるまちをめざし、地域等と連携した事業を展開 |
| 令和９年度の取組概要 | 地域への愛着や誇りをもってもらうよう、福島区にある多くの名所、旧跡などを区ホームページをはじめ様々な媒体を用いて情報発信する。<br>人とのつながりの大切さを感じ、まちへの愛着を持つ機会となるよう、「区民まつり」「のだふじまつり」「ざこばの朝市」等の各種事業を、地域等各種団体の協力を得ながら開催する。<br>自分たちのまちをきれいにし大切にする意識を醸成するため、清掃活動を取り入れた「ふくしまてんこもり」「ノダヤオン」を開催する。 |

令和９年度の主な取組

| 取組内容 | ７決算見込額 | ８予算額 | ９算定見込額 |
|---|---|---|---|
| 広報・情報発信の充実事業 | 20,365 千円 | 25,035 千円 | 24,950 千円 |
| 区民まつり | 5,449 千円 | 5,449 千円 | 5,449 千円 |
| 「のだふじ巡り」「のだふじまつり」 | 1,101 千円 | 2,461 千円 | 1,881 千円 |
| 「ふくしまてんこもり」 | 1,039 千円 | 2,342 千円 | 2,006 千円 |
| 「ざこばの朝市」 | ー 千円 | 578 千円 | 10 千円 |
| 「ノダヤオン」 | ー 千円 | 171 千円 | 524 千円 |
| 合計 | 27,954 千円 | 36,036 千円 | 34,820 千円 |

| | |
|---|---|
| 年度末における自己評価 | |
| 今後の方向性 | |